



陳 情 及 び 視 察 報 告 書

令和 6 年 1 2 月 2 日

会 派 代 表 者 様

呉市議会議員

沖田 範彦

次のとおり陳情及び視察に参加したので報告します。

1. 期日

令和 6 年 1 1 月 2 6 日 (火) ～ 2 7 日 (水)

2. 項目

東京都千代田区 地元選出国會議員への陳情

山梨県韮崎市 シャトレーゼホテルにらさきの森について

3. 参加議員

沖田 範彦

4. 随行者

なし

地元選出国會議員への陳情

【日時・場所】

令和6年11月26日（火） 14時～16時 衆議院議員会館

【訪問先】

石 橋 林太郎（自民）
平 口 洋（自民）
高 市 早 苗（自民）
空 本 誠 喜（維新）
村 岡 敏 秀（国民民主）

【内容】

瀬戸内海に面する呉市は、その恵みの恩恵に浴してきた。

国は、瀬戸内海の浄化を目的とした、通称「瀬戸法」を制定し、厳しい排出基準を設けたが、その結果、近年、豊かな海であるべきものが魚介類の生育環境に影響を来たし、生業とする方々に多大な影響が出るに至っている。このような現状に危機感を持ち、排水基準の見直しを行うべく、その方針転換を図っている。

それに従い、呉市は、広湾に流出している下水処理場からの排水の緩和運転を行い、その結果、特産のカキ養殖に好影響が出たとの報告が出された。

このたび、これらの取組に加え、下水処理場から直接海に放流する前段階として、処理場内に水路を設け（1kmくらい）、その水路には、石やカキ殻、炭を並べ、人工的に川の流れをつくり出し、そこを通した上で海に放流している。現在の施設では、放流する前段階において次亜塩素で殺菌処理を行っているが、その工程も不要になるのではないかと思われ、処理費用も削減できる可能性もある。

議員や秘書の皆様の反応もよく、関心をもっていただくことができた。

■視察項目

シャトレゼホテルにらさきの森について

【視察対応者】

(株)シャトレゼホテルにらさきの森 代表取締役社長 金子 秀樹 氏

【視察期日】

令和6年11月27日(水) 11時～12時

【視察目的】

呉市安浦町で「シャトレゼガトーキングダムせとうち」が営業を開始し、先行事例の調査を行うため

【視察内容】

2021年、損害保険会社が所有していた物件を買収し、社員研修、フランチャイズのオーナー研修、学生スポーツ合宿、新商品の開発の場として活用している。ホテル部門も充実しており、高原リゾート施設としても多くの方々、幅広い年齢層に利用されている。シャトレゼが運営するホテル等にあって、中核的施設となっている。

【呉市での展開の可能性】

シャトレゼは山梨県内をはじめ、各地でホテルを買収し、他施設・多店舗化を行っており、呉市としても同社の事例を参考に、にぎわいづくりの拠点となるよう取り組む必要がある。

また、現在、指定管理者が運営を行っている他の施設も、グリーンピアせとうちのように民間による運営の可能性も検討していくべきである。